Ⅲ．損益計算書

＊1．研究業務費　人件費の内訳

役員報酬	72,410,520円
給与及び手当	16,689,924,914円
賞与	5,105,660,631円
法定福利費	4,005,479,886円
退職金費用	1,966,582,372円
契約職員給与及び手当	6,809,101,855円
その他の人件費	1,930,435,335円

＊2．その他の研究業務費のうち主要な費目および金額

消耗品費	7,165,538,364円
技術委託費	4,464,639,808円
保守費	3,526,205,107円
修繕改修費	2,649,049,126円
電気料	2,465,362,682円

＊3．一般管理費　人件費の内訳

役員報酬	85,519,051円
給与及び手当	1,727,547,754円
賞与	507,108,690円
法定福利費	372,065,165円
退職金費用	248,124,994円
契約職員給与及び手当	354,194,159円
その他の人件費	149,967,731円

＊4．その他の一般管理費のうち主要な費目および金額

保守費	1,446,583,576円
電気料	1,135,139,334円
修繕改修費	514,826,400円

Ⅳ．キャッシュ・フロー計算書

1．資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	20,902,872,676円
定期預金	△2,000,000,000円
資金期末残高	18,902,872,676円

2．重要な非資金取引

不要財産の現物による国庫納付による資産の減少	406,633,591円
無償譲渡による資産の取得	1,141,639,156円

Ⅴ．行政サービス実施コスト計算書

引当外退職給付増加見積額のうち、国又は地方公共団体からの出向職員に係るもの　△8,288,678円

Ⅵ．金融商品の時価等

1．金融商品の状況に関する事項

資金については、預金保険制度により全額保護の対象となる決済用普通預金において管理しております。

未収債権等に係る顧客の信用リスクは、債権管理規程等に沿ってリスク低減を図っております。

2．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：百万円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 現金及び預金	20,903	20,903	—
(2) 研究業務未収金	5,136		
貸倒引当金	△ 0		
小計	5,135	5,135	—
(3) 未収金	2,553		
貸倒引当金	△ 0		
小計	2,553	2,553	—
(4) 立替金	51		
貸倒引当金	△ 1		
小計	50	50	—
(5) 研究業務未払金	(7,300)	(7,300)	—
(6) 未払金	(10,405)	(10,405)	—

(注)　負債に計上されているものは、(　) で示しております。

(注1)　金融商品の時価の算定

(1) 現金及び預金、(2) 研究業務未収金、(3) 未収金、(4) 立替金、(5) 研究業務未払金、(6) 未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

Ⅶ．賃貸等不動産の時価等

賃貸等不動産の総額に重要性が乏しいため、注記を省略しております。

Ⅷ．減損損失関係

当事業年度において減損を認識した固定資産は以下のとおりです。

【北海道センターC１棟他】

①減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

用途	種類	場所	減損前帳簿価額	減損価額	減損後帳簿価額
北海道センターC１棟及び附属設備		北海道札幌市豊平区月寒東２条17―２―１	48,835,538円	48,835,516円	22円
北海道センターC５棟及び附属設備		〃	19,835,267円	19,835,260円	7円
北海道センターC６棟及び附属設備		〃	652,737円	652,734円	3円
北海道センター渡り廊下（焼却炉）		〃	4,355円	4,354円	1円
東北センターB棟及び附属設備、渡廊下（B棟―C棟）		宮城県仙台市宮城野区苦竹４―２―１	108,021,993円	108,021,962円	31円